

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)の活用について

【伊予市版地域DMOを核としたアドボカシー重視の持続可能な観光・交流地域づくり】

1. 事業計画期間

令和5年度～令和7年度

2. 事業費(交付金額は事業費の 1/2)

令和5年度 52,000 千円 令和6年度 52,000 千円 令和7年度 52,000 千円

3. 事業概要

◎地域DMOを核とした観光物産振興事業

- ・ 地域DMO組織の安定運営と観光物産コンテンツの発掘・整理・発信
- ・ 事業者と生産者等のマッチングを行い新たな商品の開発・販売
- ・ 本市の魅力を県内外の顧客に対して積極的なPR 等

◎DX 及び新規開発事業

- ・ DXプロデューサーの候補育成と、会員事業者へのデジタル導入の伴走支援
- ・ 先進事例等の収集、分析内容から実現可能な事業を適宜実施 等

KPI	単位	R5 の増加分		R6 の増加分		R7 の増加分		KPI 増加分の合計	
		目標値	実績値	目標値	実績値(見込)	目標値	実績値(見込)	目標値	実績値(見込)
①地域DMO登録会員(団体)数	人 (団体)	100	43	100	<u>120</u>	150	-	350	-
②伊予市への観光入込客数(観光庁観光入込客統計用報告数)	千人	10.0	293.3	30.0	<u>30.0</u>	50.0	-	90.0	-
③代表的な観光施設の年間売上額	千円	5,000	14,463	15,000	<u>15,000</u>	25,000	-	45,000	-
④新規開発商品数	点	2	5	3	<u>3</u>	3	-	8	-